

出張報告書

令和 2年 11月 10日

会派名 民主市民ネット

会長 山田庫司郎 様

出張者氏名 山田庫司郎 平賀貴幸

金兵智則 川原田英世

下記のとおり出張したので報告します。

記

出張期間	令和 2年 11月 3日(火) ~ 令和 2年 11月 4日(水) [2 日間]						
出張概要	①	月日	11月3日	市町村名	遠軽町	会場	遠軽森のオホーツク
		目的	視察				
		テーマ	道の駅「遠軽森のオホーツク」開業後の状況とコロナウイルス感染症の影響について				
	②	月日	11月4日	市町村名	士別市	会場	士別市役所
		目的	視察				
		テーマ	士別市役所新庁舎の視察と意見交換				
	③	月日		市町村名		会場	
		目的					
		テーマ					
	④	月日		市町村名		会場	
		目的					
		テーマ					
所見	別紙のとおり						
備考							

※所見については、別紙(任意様式)で作成して下さい。

士別市 新庁舎視察 所見

会派：民主市民ネット

1. 庁舎改築工事概要について

新たに建設された士別市本庁舎は、市庁舎と消防庁舎が改築されたもので、この設計計画と施工は合併特例債を活用のため時間が短く決められるように設計施工一括発注方式が採用されていた。

改築は2015年3月から基本計画に取り組まれており、市民との意見交換を20回以上行いながら、また地元ローカル紙との連携を図り市民への情報提供に重点を置きながら、慎重に進められてきた。

この工事概要で注目すべき点は、財政上の長期計画の観点から、建設費33億円を先に決定し、その金額の枠の中で改築の検討を進めてきたことにある。よって、その金額が示す建物の規模の範囲内で工夫を凝らしながら計画・設計が進められてきており、それによって小さいながらもアイデアを凝らした工夫が多く見られる。

2. 理事者部局のスペースについて

改築された新庁舎は、予算額からもコンパクトに設計されており、現状のサイズではいくつかの部局が入らなかったため、それらの部局が分散した状況になっている。将来的な人口減少による職員数の減少を見越した計画になっており、将来はすべての部局が入ると計画されている。

建物1階の出入口に近い順に市民の利用頻度が高い窓口が並んでおり、わかりやすいフラットデザインと色彩で、市民の目線をよく考えた窓口配列となっていた。また職員のデスク回りは書類管理棚などの設置によりすっきりとした状況に変化していた。

3. 議事堂について

議会スペースはフラットな議場をコンセプトに設計されており、床面積はほぼ半減と、コンパクトでスマートな設計となっていた。また、災害時の議場活用も視野に入れて、議席や議長席なども可動式となっており、広いスペースの確保が可能となっていた。士別市議会では、議会改革検討委員会にて継続的に議会の在り方が議論されており、その成果が反映された内容となっている。また、議会ではタブレットの活用などのICT化が進んでおり、それに合わせた設備の導入もされていた。